



顧客のニーズを形にする 紙製品の新たな可能性に挑戦

古紙100%のリサイクル素材で出来た「紙管原紙」を材料に梱包資材などを製造するマルエス紙工が、丁寧・実直さを社風に、新たな紙製品の可能性をひろげています。経理業務の効率化をすすめ、会社の現状を数字でリアルタイムで確認し緻密な計画を立てているそうです。

マルエス紙工は、水川清美取締役本部長の祖父が経営する会社から分離・独立する形で、清美氏の実父である坂井満氏が1980年に創業したメーカーです。当初は「紙工」の名の通り、ラップやトイレトペーパーの芯に使用される「紙管」が唯一の商材でした。

「祖父の会社に頼ることなく裸一貫でのスタートでしたが、顧客の要望を丁寧に聞きながら、社長兼技術者である父自らが製品を開発していくことで、次第に新しい顧客が増えていきました」と清美氏。この丁寧さ・実直さが今に続くマルエス紙工の社風だと水川信治社長は強調します。
「新たな製品の依頼があれば、すぐにサンプルを試作してお届けする。どんなに些細なものでも顧客のニーズを形にするのが、先代から続く“スタイル”です」



① 本社工場外観 ② 工場内の作業風景 ③ ペーパーアングル ④ 合紙

創業から2年後の82年、商材拡大の第一歩としてペーパーアングルの製造を開始。ペーパーアングルとは、製品の保護や荷物の角当てとして使用される緩衝材のこと。

さらにその10年後の92年には、「合紙」の一貫製造をスタートしました。合紙とは、ハードボードやベニヤ板などの代替となるもので、長さ、幅、厚みの自由度が高く、抜き打ちや印刷加工ができるのも特徴です。

ペーパーアングル・合紙ともに建築関係や鉄鋼関係

の企業からのニーズが高く、競合相手も少ないだけに同社の製品は日本を代表する錚々たる企業にも重宝されています。

「段ボールと違い、原紙を直接積層して製造するので、堅くて丈夫です。当社では、この特性を生かし、リサイクル可能で木製のように燻蒸処理も必要ない環境に優しい“紙パレット”を開発し、現在、輸出用パレットとして売り出し中です」

コロナ禍では一時的に売上高が落ち込むこともありましたが、取引先をきめ細かく回り、ニーズをいち早く捉える営業姿勢が功を奏して取引先は増え続けました。25年からは、これまでの紙管原紙を加工した保護材等に加え、業務用の害虫駆除製品や前述の紙パレットの製造にも本格的に進出する予定とか。さらなる飛躍が期待されます。

桐生相続相談室

3/8(土)・19(水)・27(木)

9時～18時の間で60分

相続税の無料
シミュレーション実施中！

無 料 相 談 会

相続について、お気軽にご相談ください。

☎0277-45-2160

中小企業も「働き方改革」が必須

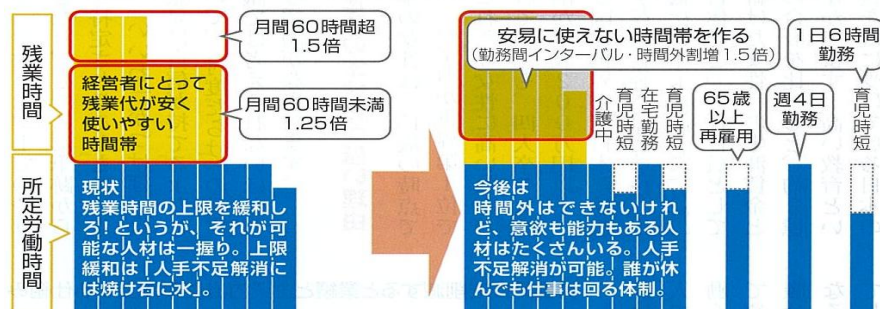
フランスでは法律で週の労働時間を35時間と規定し、男女ともに育児・介護に参画しながら、18時には帰宅できる生活スタイルを後押ししています。

時間外割増賃金は他の先進国すべてで1.5倍です。日本だけが1.25倍となっています。時間外割増賃金を引き上げれば・・・経営者は雇用する頭数を増やして残業を抑える⇒非正規の正規化⇒男女間の賃金格差が埋まる⇒ベースアップの原資が生まれる⇒世帯収入が増える⇒子育てや介護の負担が減り、少子化の抑止力になる⇒経済成長、と“良いことずくめ”です。

また、考え方の発想を変えることも重要です。たとえば、夫婦ともに「7」働いていると合計は「14」です。しかし、夫が1人で家計を担おうとして「10」働くと、育児家事をすべて1人でやらなければならない妻は離職せざるを得ないので「0」になり、合計は「10」で大きく減ってしまいます。

日本女性の15歳時点で「理科」の学力は世界一位です。女性が十分な教育を受けられなかった時代は終わりました。社会全体で合計「14」になるライフスタイルが求められています。

人手不足を解決するのは1人当たりの残業時間増ではなく多様な労働力の参画促進



子持ち様問題が悪化する【ギリギリ職場】

残業代が安いので経営者は
●雇用をギリギリの人数に抑え、残業で調整するほうが得をする。育児中・介護中などの残業できない社員は冷遇。長時間可能者が評価を得るので男女の賃金格差は縮まらない
●人海戦術で解決する！デジタル投資しない
●残業代原資が必要！ベースアップしない

誰もが休むことは前提の【お互いさま職場】

残業代が高いと経営者は
●常日頃から残業が発生しないよう「1人多く」雇用するようになり、過3勤務や、短時間勤務を積極的評価し、非正規の正規化が進む。時間内の仕事で評価され、男女の賃金格差が埋まる
●人海戦術は高コスト！デジタル投資が促進
●残業代は読める。原資が生まれベースアップへ

～戦略経営者 2025年1月号より～

～顧問先のご紹介～

(株)岩井解体興業

～ 家屋等の解体ならおまかせください ～

社会に貢献し、まちの未来をつく

同名の横浜本社・北関東営業所として解体業に長年従事してきましたがこの度独立し、ここ群馬県太田市に開業いたしました
いままでのノウハウを武器に法令順守の仕事を行っています
お気軽にご相談ください

許認可一覧

- ・解体工事業
- ・産業廃棄物収集運搬業

株式会社 岩井解体興業

373-0018
群馬県太田市丸山町1420番地

0276-55-5218